



校長あいさつ

校長 佐藤 美緒

本校は、西船堀村の平船小学校と東船堀村の船穂小学校が合併し、明治21年に船堀小学校として開校しました。農業や漁業がさかんで蓮づくりや葛西浦での海苔の養殖から海苔漉きも多くみられる地域でした。関東大震災や第二次世界大戦時の集団疎開、カスリーン台風の災害といった苦難を乗り越えてきたのも地域の方々の惜しみないご支援の賜物です。その後、都営新宿線の開業により商業施設や高層住宅が急速に立ち並び、都市化が進みながら現在も、新川千本桜や船堀グリーンロードに囲まれた自然環境と近代的な街並みが調和した街の中にあります。平成26年に改築が完成し、採光のよい明るい新校舎となりました。

今年、開校134年を迎える歴史と伝統のある船堀小学校の建学の精神は、「教育は家庭の夢、学校は地域の宝」。愛情深く一人一人の子供を大切に、知・徳・体の調和がとれた心豊かでよく学ぶ子供の育成をめざします。そして、夢や希望をもち、自分のもてる力を十分に発揮して次の時代を担う主体的な子供を育てます。また、「よく考え すすんで学ぶ子」「思いやりのある 心豊かな子」

「さいごまで やりぬく子」「たくましく じょうぶな子」の学校教育目標に向けて、学習する喜びや人とのかかわる楽しさを感じて、お互いを認め合い、高め合うことができる子供を育ててまいります。

令和3年度も、新型コロナウイルス対応の新しい学校生活を引き続き行い、安心安全な学校生活が送れるように進めてまいります。知恵と工夫で充実した教育活動を進めていき、子供たちが学年を超えて一緒に活動できる機会や、皆様に学習活動の様子を見ていただく機会を設けることも、広げていきたいと考えております。児童数784名26学級でスタートしました。今年度も、学校や地域での感染防止対策を含め、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。